

第28回日本意識障害学会

7月26日(金) A会場(3階 天平)

開会挨拶

8:40~8:45

周郷 延雄(東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座(大森))

シンポジウム1 急性期意識障害の診断・治療

8:45~9:50

座長:鈴木 倫保(山口大学大学院医学系研究科脳神経外科)

大熊 洋揮(弘前大学医学部脳神経外科)

S1【基調講演】

意識障害を呈する脳卒中急性期に対する治療とその後の管理の実際

みずなり たかゆき
水成 隆之(日本医科大学 千葉北総病院 脳神経センター 脳神経外科)

S1-1 破裂内頸動脈前壁動脈瘤に対する治療方針

こんどう こうすけ
近藤 康介(東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座(大森))

S1-2 宮崎メディカルコントロール協議会の意識障害プロトコール

うえだ たかし
上田 孝(医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 脳神経外科)

S1-3 シミュレーターを用いない脳卒中初期診療コース(和歌山ISLS)における意識障害評価学習

ふじた こうじ
藤田 浩二(公立那賀病院 脳神経外科、和歌山県立医科大学 脳神経外科)

S1-4 85歳以上の超高齢者症候性頸動脈狭窄症に対する急性期CEA治療成績

はが たいすけ
羽賀 大輔(三郷中央総合病院 脳神経外科)

S1-5 意識障害をきたした熱中症に対し急性期脳循環代謝評価を行った2例

はたけやま てつひろ
畠山 哲宗(香川大学 医学部 脳神経外科)

教育講演 慢性期意識障害の治療

9:50~10:50

座長:藤原 悟(一般財団法人 広南会 広南病院)

難波 宏樹(浜松医科大学脳神経外科)

EL-1 脳深部刺激療法による意識障害と認知機能障害に対する治療

ふかや ちかし
深谷 親(日本大学医学部脳神経外科)

EL-2 慢性期意識障害の積極的治療
—意識障害回復センターにおける自動車事故対策機構（NASVA）一貫症例
研究型委託病床事業—

もりた いさお
森田 功（藤田医科大学 脳神経外科、意識障害回復センター）

EL-3 高次脳機能障害に対するリハビリテーション

おおさわ あいこ
大沢 愛子（国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター リハビリテーション科）

EL-4 バクロフェン髄注（ITB）療法による意識改善効果

ながお たけき
長尾 建樹（東邦大学医療センター佐倉病院脳神経外科）

特別講演1

10:50~11:50

座長：加藤 庸子（藤田医科大学ばんだね病院脳神経外科）

SL1 栄養ルートを考える際に私たちが知っておくべき臨床倫理

わしざわ なおひろ
鷲澤 尚宏（東邦大学医学部 臨床支援室 教授 / 東邦大学医療センター大森病院
栄養治療センター部長、栄養部部長）

ランチョンセミナー1

12:00~13:00

座長：片山 容一（青森大学教授 脳と健康科学研究センター長 / 青森新都市病院総長）

共催：第一三共株式会社

LS1 静脈血栓塞栓症の治療 Evidence と Experience

ひさたけ しんじ
久武 真二（東邦大学大学院医学研究科 循環器内科学 講師）

会員報告

13:10~13:30

特別企画1

13:35~14:35

座長：長嶺 義秀（広南病院東北療護センター）

鈴木 明文（秋田県立病院機構）

SP1-1 可逆性遷延性意識障害の臨床と国内外の動向

ながやま まさお
永山 正雄（国際医療福祉大学大学院医学研究科脳神経内科学）

SP1-2 人間の尊厳とヒューマンケア
—遷延性意識障害者に対する看護の専門的役割—

紙屋 克子 (京都看護大学大学院看護学研究科)

特別講演2 「Japan Coma Scale 太田富雄先生を語る」

14:35~15:35

座長：黒岩 敏彦 (暁生会脳神経外科病院)

SL2-1 Japan Coma Scale 太田富雄先生を語る

竹内 栄一 (医療法人清水会 京都リハビリテーション病院)

SL2-2 太田富雄先生より御教授頂いたこと

神野 哲夫 (ジャパン藤脳クリニック)

一般演題 1-A-O1 イメージング・意識障害

15:40~16:20

座長：河井 信行 (かがわ総合リハビリテーション病院脳神経外科)
近藤 康介 (東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座 (大森))

1-A-O1-1 3.0T-MRI を用いた ASL 法における至適撮像条件の検討

矢野 英一 (医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 放射線部、医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 検査部)

1-A-O1-2 交通事故後遷延性意識障害状態における脳幹部を起点とした機能的結合の解析

池亀 由香 (木沢記念病院・中部療護センター 脳神経外科)

1-A-O1-3 意識障害患者における脳血流 SPECT の収集条件の検討
～ Dynamic 収集の回転速度について～

田口 翼 (社会医療法人厚生会 木沢記念病院 放射線技術部)

1-A-O1-4 遷延性意識障害患者の意識改善と脳糖代謝の関係について

宇佐見希子 (社会医療法人厚生会 木沢記念病院、岐阜大学連携大学院医学系研究科 脳病態解析学分野)

1-A-O1-5 療護センターへの入院が予定されていた症例の集学的リハビリテーション

河井 信行 (かがわ総合リハビリテーション病院 脳神経外科)

座長：中村 博彦（社会医療法人医仁会 中村記念病院）
奥寺 敬（富山大学医学部 救急・災害医学講座）

共催：サンエー精工株式会社

SP2【基調講演】

脳卒中シームレス医療の推進 ー病院完結型の立場からー

さとう みつお
佐藤 光夫（一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北福島病院 脳神経外科）

SP2-1 遷延性意識障害にて在宅療養する本人と家族の現状と課題
～都内訪問看護ステーションへのアンケート調査から～

おおば あきこ
大場亜希子（東邦大学 看護学部 看護学科 成人看護学研究室）

SP2-2 意識障害患者における在宅医療・訪問看護

たなか ちかこ
田中千賀子（田園調布医師会立訪問看護ステーション）

SP2-3 医療依存度の高い意識障害患者の退院支援の1例 家族の揺れる気持ちに
寄り添う

はやかわ みき
早川 未来（東邦大学医療センター佐倉病院 医療連携・患者支援センター
入退院支援部門 看護相談）

総合討論

第28回日本意識障害学会

7月26日(金) B会場 (3階 平安)

一般演題 1-B-O1 栄養・嚥下障害

9:00~10:00

座長：相原 晶子 (藤田医科大学ばんだね病院看護部)
早坂たけみ (一般財団法人広南会広南病院)

1-B-O1-1 食物繊維を減量することで銅欠乏を改善した3例

かわもと ゆみ
川本 佑美 (独立行政法人 自動車事故対策機構 岡山療護センター 栄養科)

1-B-O1-2 PEG-Jカテーテルでの減圧処置で麻痺性イレウスが改善した一例

みずもとし なこ
水元志奈子 (独立行政法人 自動車事故対策機構 岡山療護センター 看護部)

1-B-O1-3 脳卒中意識障害患者の口腔内乾燥に対するとろみ調整剤の有効性の検証

いその きょうか
磯野 恭花 (日本医科大学千葉北総病院 脳神経センター)

1-B-O1-4 重症頭部外傷患者のMASAを用いた嚥下機能評価

はら あやか
原 彩佳 (千葉療護センター 脳神経外科)

1-B-O1-5 家族と「食べられる口をつくる」取り組み

わたなべ ちえ
渡邊 智恵 (医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 リハビリテーション部)

1-B-O1-6 脳卒中急性期患者における誤嚥性肺炎の現状と今後の課題

くまくらみ ちこ
熊倉美知子 (埼玉医科大学総合医療センター 看護部)

1-B-O1-7 アトピー性皮膚炎が拒食の原因と考えられた頭部外傷の一例

かたおか ゆか
片岡 由夏 (広南病院 東北療護センター リハビリテーション科)

一般演題 1-B-O2 遷延性意識障害

10:00~10:50

座長：岸部 友美 (自動車事故対策機構千葉療護センター)
橋本真由美 (神奈川工科大学看護学科)

1-B-O2-1 経口摂取獲得により胃瘻造設を回避できた一例

こが
古賀はるみ (恩賜財団 済生会横浜市南部病院)

1-B-O2-2 尖足矯正手術で足底接地が可能になり骨密度、筋肉量が改善した一例

とまべち みつこ
苫米地美津子 (独立行政法人 自動車事故対策機構 岡山療護センター看護部)

1-B-O2-3 植物状態でのYES or NOによる会話と神経電気シグナルによる意思表示の可能性

おくだ あつゆき
奥田 篤行 (全国遷延性意識障害者・家族の会)

1-B-O2-4 Vegetative state (植物状態) の妻とのYES or NOによるリアルタイムでの会話

おくだ あつゆき
奥田 篤行 (全国遷延性意識障害者・家族の会)

1-B-O2-5 超高齢重度意識障害患者への生活行動回復看護プログラム (NICD) の応用

おおつか きよみ
大塚 清美 (医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 看護部)

1-B-O2-6 意識障害を有する患者に温浴刺激療法を実践した8症例の考察

ひだかち えこ
日高智恵子 (社会医療法人社団 池友会 福岡和白病院)

ランチョンセミナー2

12:00~13:00

座長：高橋 弘 (春日居サイバーナイフ・リハビリ病院 総院長/日本医科大学 脳神経外科 連携教授)
共催：日本メジフィジックス株式会社

LS2 ドーパミントランスポーター SPECTの臨床とうつ病における電気けいれん療法の脳血流変化

たかの はるまさ
高野 晴成 (国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター・脳病態統合イメージングセンター (IBIC) 臨床脳画像研究部 部長)

一般演題1-B-O3 リハビリ1

13:30~14:20

座長：青柳陽一郎 (藤田医科大学医学部リハビリテーション医学 I 講座)
喜多村孝幸 (五反田リハビリテーション病院)

1-B-O3-1 長期の鍼治療期間前後の局所脳血流の比較を行った遷延性意識障害の1症例

まつもと じゅん
松本 淳 (木沢記念病院・中部療護センター)

1-B-O3-2 右後頭葉出血を呈しワーキングメモリの低下により道順に迷う症例に対するアプローチ

うわい ひろたか
上井 紘貴 (済生会横浜市南部病院 リハビリテーション技術部)

1-B-O3-3 急性期におけるSIASと退院時のトイレ動作、歩行との関連性について

ながせか なえ
長瀬香菜江 (三郷中央総合病院リハビリテーション技術科)

1-B-O3-4 上肢の廃用に対する予防的介入を行った頭部外傷後遷延性意識障害例
高木 駿 (社会医療法人 厚生会 木沢記念病院 リハビリテーション部)

1-B-O3-5 ROSC 後短期記憶障害を起こしたが、ケア介入によりせん妄を予防
できた一例
今成 祐美 (三郷中央総合病院 看護部)

1-B-O3-6 ICUにおける早期離床・リハビリテーション加算の取り組み
菊池 航 (藤田医科大学 ばんだね病院 リハビリテーション部)

一般演題 1-B-O4 意識障害の看護

14:20~15:10

座長：眞野 恵子 (藤田医科大学病院)
角丸 圭子 (社会医療法人医仁会中村記念病院)

1-B-O4-1 心拍計を用いたアロマセラピーの検証
北條 加奈 (一般財団法人 広南会 広南病院・東北療護センター 看護部)

1-B-O4-2 非観血的と観血的血圧測定法のどちらの血圧値を信頼するか？
原 璃子 (帝京大学医学部附属溝口病院 3階病棟看護部)

1-B-O4-3 コンチネンスサポートチーム介入後の患者の睡眠状態の変化
沼倉 春美 (一般財団法人 広南会 広南病院 東北療護センター 看護部)

1-B-O4-4 バランスボールを活用した他動運動による排便困難への看護援助
小田 千咲 (社会医療法人医仁会 中村記念病院 看護部)

1-B-O4-5 KYT 活動の導入によるインシデント件数削減への取り組みについて
小川 雪代 (三郷中央総合病院 脳神経外科病棟 看護部)

1-B-O4-6 顔面・口腔アセスメントツールの導入を試みて
竹内 葉子 (自動車事故対策機構 千葉療護センター)

座長：尾内 一如（西知多リハビリテーション病院）

上田 守三（社会福祉法人介護老人保健施設富士中央ケアセンター）

- 1-B-O5-1 多職種による複合的な介入によってROM制限が改善した遷延性意識障害患者の一症例
さわむら しょうご
 澤村 彰吾（社会医療法人厚生会 木沢記念病院 総合リハビリテーション部）
- 1-B-O5-2 交通事故による慢性期重度脳外傷患者の車椅子の選択～選択過程までの図式化～
おおわく たかみつ
 大和久崇充（自動車事故対策機構 千葉療護センター リハビリテーション科）
- 1-B-O5-3 介入方法の工夫が機能改善と介助量軽減につながった頭部外傷後遷延性意識障害の一例
よし い ゆい
 吉位 友衣（社会医療法人厚生会 木沢記念病院 総合リハビリテーション部）
- 1-B-O5-4 重度高次脳機能障害患者に対し能動的な歩行練習へ段階的に移行し歩行獲得した一症例
たむら まなえ
 田村真奈絵（社会医療法人厚生会 木沢記念病院 総合リハビリテーション部）
- 1-B-O5-5 バクロフェン髄注療法により姿勢改善が得られた症例
あら むつみ
 荒 睦美（社会医療法人医仁会 中村記念病院 理学療法科）
- 1-B-O5-6 重篤な筋力低下を呈した頭部外傷患者の下肢抗重力伸展練習での免荷式リフトの使用経験
せき たかし
 関 崇志（広南病院 東北療護センター リハビリテーション科）